



森のようちえんはじまるよーの会「子ども渡し」

保護者全員で次々に子どもを抱っこ。みんなで育てる気持ちを確認していました。

議会だより

孔雀草

(町花「マリーゴールド」の和名)

題字 宮島歩美

- P 2～ 農業を核とした雇用の創出 町政の執行方針
- P 6～ 育てよう生き抜く力 教育行政の執行方針
- P 9～ 人を大切にしたい信頼されるまちづくり(平成27年度予算審議)
- P 16～ 一般質問(4名)
- P 21 介護保険Q & A
- P 22 臨時会
- P 24 私のひとこと、くじゃくそうクイズ

第1回定例会

平成27年3月10日～17日

第1回定例会は、3月10日から8日間の会期をもって開催し、平成27年度の町政執行方針及び教育行政執行方針の報告を受けた後、4名の議員が一般質問を行い、町長の考えをたしました。

議事は、補正予算、条例の制定・改正及び平成27年度の7会計予算を審議し、全会一致で原案のとおり可決しました。

また、1件の人事案件について同意し、会期を1日残し、3月16日に閉会しました。

雇用の創出

新規就農

「新たな対策」は

Q. 中村議員

新規就農者の技術習得に向け、新たな対策の具体案は何か。

A. 農業の研修施設や研究施設、農業技術指導員を年間雇用して研究するような内容です。

Q. 青野議員

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金は、いろいろな施策に取り組めること

になっている。

定住促進のための良好な生活環境の考えはあるか。

A. 良好な生活環境のための簡易給水施設にも取り組む考えです。

ほかの施策も農業者の方々と一緒に計画していきます。

Q. 農用地利用調整協議会や推進協議会の方々と協議をしながら将来のビジョンを作っていくけないか。

A. 小規模でもできる農地耕作条件改善事業も検討し、「人・農地プラン」と関連付けながら整備を進めて、安定的、合理的、効率的に営農できる体制の援助をしていきたい。

受入体制を早急に

Q. 藤澤議員

今後、離農者が増えていく現状では、後継者や新規就農者にどうやって魅力を感じさせるかが重要なこと。受け皿づくりを早急にしてはどうか。

力強く活力に満ちた産業

子育て環境の充実と地域福祉の推進

次代を担う人づくりと地域のつながり

誰もが暮らしやすい快適な生活環境

自立に向けた信頼の行政運営

平成27年度
まちづくりの方針

A. 新規就農のリスクをいかに低くするかが非常に大事です。生活面も含めて検討していきます。

地方創生の計画に組み込み、28年度から進めるよう努力したい。

Q. 中家議員

農業の担い手となる、新規就農者、後継者、高齢になっても頑張っている人など一緒に支援する考えは。

A. 今後の担い手は、法人化が主流になると思います。元気で現役として頑張っている人の技術継承の受け皿にも法人がなっていたり、ただくように支援をしていきたい。

Q. 法人、個人の多様な担い手がいることは、定住対策や生きがいを感じながら暮らせることで高齢者の福祉対策にもなるのでは。

A. 今、頑張っている現役の農家世代の方々に協力をお願いしながら、理想に近いよう努力したい。

Q. 農業ビジョンは3年の目安で作るが、地方創生総合戦略の計画は1年。どのように関連つけるのか。

A. 農業施策にに応じて、計画を見直していく方法で考えています。

農業を核とした



条件不利地の対応は

Q. 植西議員

耕作条件不利地が残り、賃貸や売買にも支障がある。農地集積や農業経営上好ましくないが、解消するための考えは。

A. 国の新事業は事業費が少額でも使えるので検討をしていきます。地域や農業者とも打合せをして計画的、効率的に施工していきます。

米価下落の支援策は

Q. 辻本議員

米価が下落し収入が減少した場合、農家への支援策は考えているか。

A. 直接補てんすることは難しい。基盤整備、施設整備などに補助していく支援策を考えています。

鳥獣被害防止対策

Q. 大石議員

鳥獣被害防止対策活動事

業における、新たな緩衝帯整備の調査研究はどのような考えか。

A. 北成地域と知遠別地域の山際に緩衝帯を設けます。(緩衝帯については14ページ参照)

人口減対策

6次産業化支援を

Q. 近藤議員

農業の6次産業化を支援していくことで人口増、雇用増を考えるべきと思うが、意気込みは。

A. 長期的な子育て支援や教育に魅力がなければ人口は増えていかないと思います。

6次産業化は「オオカミの桃」や「鷹栖牛」、鷹栖米のななつぼし、ゆめぴりかをふるさと納税のお礼としてPRしており、評価は高まっています。

商品開発の研究をしていけば雇用の場も生まれると考えています。

雇用の創出

Q. 中村議員

地域の雇用環境の充実を目指すところがあるが、どういう方向に進めていくのか。

A. 企業を訪問して、災害や地震が少ないことの優位性をPRしています。

Q. 企業誘致活動の他に案はあるのか。

A. 農業や福祉を核として仕事の創出を求めていると考えています。

サテライトオフィス旭川市との差別化は

Q. 大石議員

サテライトオフィスには旭川市の職員が常駐している。差別化をどう図るのか。

A. 工業団地は面積が広く、インターチェンジに近く、物流関係の企業に絞って誘致を進めたいと考えています。

首都圏ふるさと会を

Q. 青野議員

首都圏に鷹栖出身者がいると思うが、ふるさと会などの結成は。

A. 今までも結成の協議をした経過はありますが、既存のふるさと会は会員減少などで運営が厳しい状況です。

今後は首都圏在住者の情報をいただきながら、懇談できる場を作っていきたいと思っています。

町政の執行方針と教育行政執行方針は、広報たかす4月号と同時配布の「私たちのまちづくり」に掲載されていますので、合わせてご参照ください。

新規開業支援事業の見直しを 補助金の幅を広げる検討も

Q. 大石議員

地方創生計画の中で、新規開業支援事業を取り入れられないか。

A. 町内での消費活性化に積極的に取り組みたいと思いますし、魅力あるものを外部に発信して販売していくことも必要ですので、事業は継続していきます。

Q. 植西議員

町内の経済循環を継続するために、新規開業事業で店舗のリニューアルにも枠を広げられないか。

A. 昨年は実績がなかったが、リニューアルについても十分考えられるので、目的が達成できる補助金の検討も必要と考えています。

住宅建築支援事業の 窓口を明確に

Q. 中村議員

住宅建築支援事業の相談窓口にて専従の職員は置くのか。看板などは。

A. 相談窓口は総務企画課が担当しています。看板はありませんが、直接相談に来られた方には詳細な説明をしています。

Q. 坂根議員

役場の職員がもつと町内に住める方法を考えては。

A. 北野地域の定住促進用アパートに入居したり、家庭を持っている職員も住宅を新築し転入しました。町民の1人としてしっかりと町づくりにも取り組むよう指導します。

消防組織検討委員会

Q. 木下議員

消防団員の減少などの課題について話し合うため設置した消防組織検討委員会は単年度か。

また、災害時に消防団OBの協力を仰げないか。

A. 消防団の正副団長などの12名で組織し、単年度の設置です。

協力者が多いほど減災に

国保など

町民負担の適正化は

Q. 大石議員

今回の介護保険料や昨年の国民健康保険税が大幅な値上げになった。町民負担の適正化は、どう考えてい

つながるので、OBの方にも協力していただけるよう検討したい。

るか。

A. 低所得者に対しては減免の措置があります。介護予防や健康寿命を延ばす活動、認知症にならないための共助の部分を多くしながら、負担を抑制する努力をしています。



鷹栖消防出初式



笑顔あふれる世代間交流

笑顔を増やす まちづくりを

ノーマライゼーションの
精神を大切にしてい

防犯対策は

Q. 辻本議員

誰もが安心・安全に暮らせるための防犯の考えは、

ひきこもりの人たちの情報を持っているのか。

A. 防犯灯を調査して、照度の問題も含め検討していきます。

ひきこもりの方の人数は分かりませんが、社会福祉協議会に地域福祉コーディネーターを置いて、地域の中に入って課題を解決していく考えです。

介護予防

充実強化を

Q. 植西議員

人や社会に対して、役立ち感を持たせると、高齢者は心身ともに健康になると思うが、考えは。

A. 福祉については、公助・共助・自助の場面で役割があります。老人会での社会貢献活動や学校との交

流活動が生きがいにつながると思います。

Q. 地域福祉コーディネーターに活躍してもらう場面は。

A. 地域に少人数でも気軽に集える場所を多く作り、ここにコーディネーターが入ってもらい楽しい生活を送る場面を作っていく考えです。

Q. 家庭、地域から町全体に笑顔を増やして、お金のからないまちづくり、人づくりをしていく考えは。

A. ノーマライゼーションの精神を大切にしたい、お互い様の精神が協働のまちづくりにつながると思います。

信頼される 役場組織

Q. 木下議員

信頼される役場組織にするために、どう考えているのか。

A. 職員には現場第一主義を実践するように話しています。

Q. 坂根議員

総合教育会議とは。

A. 町長が責任者となり、教育委員と協議する会議です。



防犯灯

育てよう生き抜く力

Q & A



学力の課題

Q. 近藤議員

「年度による学力差や特定の領域での課題」とは。また、学力テストの結果を公表しない理由は。

A. 課題は、個人の学力

差や、活用問題、文章理解がほかより若干劣ることで

国語と数学の2教科のみで行っており、それだけでは判断できないため、公表は控えています。

Q. 学力が高い先進地に

教員を派遣しては。

A. 27年度予算を増額し、

対応していきます。

一人当たりの教育費は

Q. 近藤議員

ある自治体では生徒1人当たりの教育費は全道市町村平均の2・5倍に当たる95万円。鷹栖はいくらか。

A. 小学校は約44万円、

中学校は約24万円ですが、

全道平均は上回っています。色々な形で子どもたちに多く投資できるよう努力していきます。

スクールカウンセラー

Q. 坂根議員

「子ども教育相談室」とスクールカウンセラー配置の実績と効果は。

A. 26年度、相談室には

7件、中学校のスクールカウンセラーへの相談は53件です。保護者からの相談もあり、親切な対応が喜ばれています。

Q. 近藤議員

スクールカウンセラーは

教員との情報交換、子どもとの個別相談で年間30日の出勤とのことだが、もう少し予算を増やして前向きに取り組んでは。

A. 予算の関係もありま

すが、色々な形で相談して進めたいと思います。

インターネットの危険回避指導は

Q. 坂根議員

「メールやインターネット

の情報モラルや危険を予測、回避する力をつける」とあるが、内容は。

A. 授業の中での指導や、

警察等も監視していることを教え、危険なサイトに入らないよう繰り返し周知徹底していきます。

Q. 大石議員

サイバーパトロールの専



新しいパソコン（中学校）

門チームから指導を仰いで

A. 道教委が北海道警察

に委託して監視している。年4回ほど各学校をチェックし情報は共有しています。

新聞の定期購読

Q. 中村議員

中学校で新聞の定期購読を行うとあるが、どの新聞か。

A. 北海道新聞と、もう

1つは学校と相談して決めます。

学習支援員

Q. 大石議員

学習支援員2名体制で、きめ細やかな個別指導ができるのか。

A. 各学校に配置しており、授業に遅れ感のある子どもに対し、基礎・基本をしっかりと教えています。

土曜学習

Q. 近藤議員

学力向上や社会経験に、土曜授業は取り入れられないか。保護者に対するアン

ケートをとっては。

A. 中学校は放課後に復習授業をしている科目もあり、長期休暇中も学校で勉強していますので、今のところ土曜授業は考えていません。保護者へのアンケートは今後考えていきます。

道徳教育

Q. 近藤議員

道徳教育が平成29年度から必須科目となるが、先立った独自の検討は。

A. 普段の教育活動は全て道徳活動とっていますが、今後、学校とも相談し



給食風景

ながら、心を育てる活動を進めます。

スポーツ推進

Q. 青野議員

子どもたちの成長に合わせた用具の整備状況は。

A. 個人の持ち物に対しては補助できませんが、共有して使えるものについては部活の経費を増額するなどの支援をしています。

Q. 木下議員

要らなくなった用具を教育委員会が窓口となって町民から集め、それを還元できないか。

A. 以前行った時は、古いものも多く、あまりうまくいかなかった経過もあります。PTAなどが中心になって再利用をすすめていただければ、協力は惜しみません。

食育

Q. 青野議員

健康や体作りなど、家庭との情報交換が必要では。

A. 今後も保護者や学校とも連携を取りながら、より良いものにしていきたいと考えています。

Q. 中村議員

給食に「オオカミの桃」を出せないか。鷹栖を出てから誇れるものをぜひ。

A. ジュースはかなりの量が必要とするため出せませんが、ソースなどには使っています。生産量が増えたらぜひ使用したいと思っています。

図書システム

Q. 片山議員

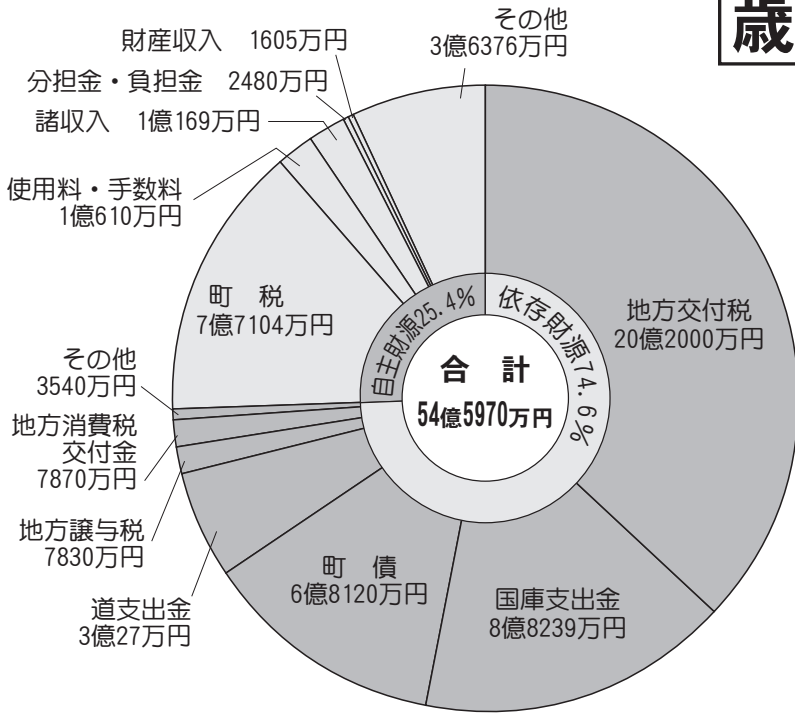
公民館の図書室に図書システムを導入するが、利用目標数は。

A. 数値は考えていませんが、25年度より司書が入って5000冊ほど利用が増えており、手作業では大変なため、システムを導入します。

定例会2日目の3月11日、新年度予算についての提案説明を受けました。

審査は、議員全員による予算審査特別委員会を設置し、16日に、予算計上されている事業などについての質疑を行い、原案のとおり可決しました。

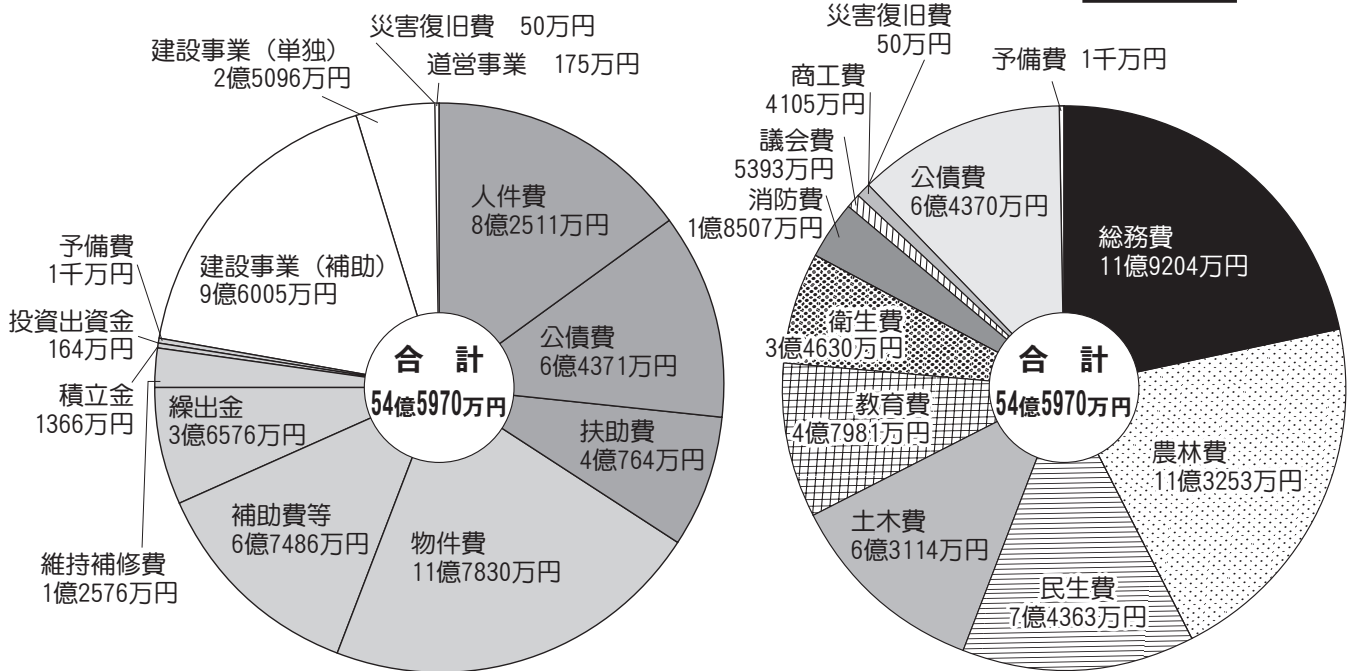
歳入



自主財源…
町が自主的に収入とすることができるお金

依存財源…
国・道から交付、補助されるお金や借金(町債)

歳出



性質別

目的別

人を大切にしたら 信頼される

地方創生で力を入れる事業

- ☆新規就農者の確保
- ☆プレミアム付商品券発行
- ☆商工業者のPR活動へ助成
- ☆たかす青空市・秋の大収穫祭開催
- ☆子育て生活支援・鷹栖産米の消費拡大
- ☆不妊治療費助成
- ☆低所得者の生活支援
- ☆鷹栖高校介護職員初任者研修開催支援、
 入学準備金支給
- ☆町ホームページをリニューアル
- ☆定住移住促進

主な新規（拡充）事業

- 力強い産業の育成** 農業気象観測機器の更新、JAたいせつライスセンター増強、原料トマト養液栽培システム推進、ほっかいどう企業の森林周辺整備、企業立地推進、道営基盤整備など
- 子育て環境・地域福祉の充実** 相談体制・見守り活動の整備、居場所づくり、園庭遊具・知育備品の購入、こども緊急さばねっと利用支援、老人会60周年記念事業支援、障がい児(者)の計画相談支援業務委託など
- 学校教育・生涯学習の充実** 鷹栖小学校・北野小学校改修、児童生徒用図書の実、教育車輛の備品整備、教師用指導書等の整備、鷹栖地区住民センター基本設計委託、中央地区住民センター改修、メロディーホール改修等、図書システム導入等、ジョギングフェスゲスト招致、総合グラウンド照明設備改修など
- 地域間交流** ゴールドコースト市との姉妹提携20周年記念訪問、長崎県松浦市との小学生交流
- 生活環境の向上・充実** 路面性状調査、道路付属物点検、9線歩道補修、シンフォニー団地調整池浸水対策工事、南1条3丁目・16線水道管布設替工事、鑄鉄管腐食度調査、ダウンサイジング検討、そよかぜ団地・つつじ団地・しらかば団地改修、不燃ごみ有料化、小型家電回収ボックス製作、不法投棄防止啓発看板製作など
- 安心・安全の推進** 消防組織検討会実施、消防支援車更新、AED購入、ハザードマップ修正、防災対策備品整備など

地域農業活性化総合支援事業補助金を拡充 500万円

生産振興対策

Q. 植西委員

上記補助金は前年度比300万円の増額。メニューを水稲にも拡大したが、詳しい内容は。

A. 産業振興課長 野菜

生産振興対策事業を水稲や畑作にも拡充します。
 ・土づくり事業
 堆肥生産者から購入する堆肥及び土壌分析費用
 ・施設整備事業
 ハウス周辺を整備し、生産性向上を目的として購入する資材及び排水設備

土づくり事業	○堆肥：2/3以内(補助上限3,000円/t) 堆肥投入量上限(10aあたり) 水稲、畑作物、飼料作物 1.5 t 牧草、路地野菜、花き、果樹 3 t ハウス野菜： 6 t ○土壌分析：1/2以内(1人5点を上限)
施設整備事業	1/2以内 ・遮光資材(補助上限500円/m) ・防虫ネット・送風機・ポンプ(補助上限5万円/基)・排水整備費用(補助上限5万円/10a以内)・サイド自動換気機(1人5台を上限)

平成27年度 各会計予算額

会計名		予算額
一般会計		54億5970万円
特別会計	国民健康保険	10億2072万円
	後期高齢者医療	8222万円
	介護保険	7億7519万円
	公共下水道	2億1125万円
	公平委員会	83万円
	計	20億9020万円
企業会計	水道会計	
	収益的支出	1億9093万円
	資本的支出	9801万円
	計	2億8894万円
合計		78億3885万円

予算審査特別委員会質疑

農業気象観測機器更新 22万円
ホームページリニューアル 500万円



Q. 藤澤委員
鷹栖の農業気象情報をホームページで見られるようにできないか。

A. 産業振興課長
ホームページに掲載して町民が見られるようぜひ検討します。

「オオカミの桃」原料確保対策事業 600万円



Q. 青野委員
原料トマトの液肥栽培で新規に補助がありますが、具体的な内容は。

A. 産業振興課長 トロ箱・養液栽培を、試験も合わせて新たに2件ほど拡張する考えです。

姉妹都市提携20周年記念事業 111万円

Q. 近藤委員
友好訪問団は何人くらいで、予算の内容は。

A. 総務企画課参事
国際交流協会「鷹の翼」を中心に友好訪問団の結成を考えており、10人程度で、式典1日分として1人4万円の補助です。

日程は4泊5日の中で、式典の他は自由に行動していただく考えです。

新技術施設栽培推進事業

- ・養液システム、ポンプ、タンク 全額補助(70万円を上限)
 - ・その他養液栽培に係る資材
- ①新規・拡大時 3/4以内
②①以外 1/2以内
(上記ともに100万円を上限)

グラウンドナイター照明改修 7100万円

Q. 近藤委員
改修工事後の電気代等の節約はどの程度見込んでいるのか。また、利用時間を記録するカードで管理する考えは。

A. 教育課参事 電球をLEDに替え、30%程節電になると考えます。

設計時に確認して、カード管理に取り組めるか考えていきたいと思えます。

燃やせないごみ有料化 160万円
小型家電回収 39万円

Q. 藤澤委員
燃やせないごみ有料化の目標数値は。また、小型家電の回収ボックスの投入口のサイズと品目は。ごみの種類をQ&Aの形でホームページに載せてはどうか。

A. 町民課長 今まで黄色の袋に入れていたものを少しでも廃プラ袋や回収ボックスに移してもらえるようPRし、3割



程度減らしたいと考えています。

回収ボックスの投入サイズは40×25cmで、種類は政令で定めている28品目全てを対象にしています。

Q&Aはぜひ取り入れていきたいと思えます。

防犯灯維持負担補助金 144万円

Q. 大石委員
昨年度より予算が減額になっているが、設置が完了してきたのか。

A. 建設水道課長 設置後、まだ新しく改修していかないところもありますので、LED化数は全体の30%程度です。

町内会で毎年要望をいただいている分には補助しています。

町営バス運行事業委託料 1285万円

Q. 青野委員
運行経路は陸運局に届け
ているが、知遠別線は全便

Q. それではバスではな
くタクシーでも良いのでは
全便予約制とフリー乗降の

Q. 中村委員
鷹栖循環線と知遠別線が
走っているが、委託料12
85万円の内訳は。
A. 町民課長 鷹栖循環
線は年間2044便で79
0万円、知遠別線は完全予
約制のため700便の計算
で495万円ほどの算出で
す。

予約制だからといって送っ
た後は経路以外どこを通っ
て帰っても良いのか。
A. 町民課長 知遠別線
は予約申込みがあれば時刻
表に従って迎えに行き、乗
車中は路線を走行し、降車
後は回送となるので、路線
に関わらず最短で戻ります。
迎えに行く場合も同様です。

整合性が取れない。また、
路線を決める必要性もない
のでは。
A. 町民課長 フリー乗
降とは、路線上であればバ
ス停以外でも乗降できる制
度ですが、予約があること
が前提です。車輛は更新時
に、運行及び路線見直し等
は27年度中に検討します。

図書購入費 121万円

Q. 近藤委員
昨年度に比べて予算が少
ないのでは。寄附金も含め
て前向きに考えられないか。
A. 教育課参事 平成26
年度は寄附金を含めて50
0万円ですが、170万円
ほど次年度に繰り越します
ので、平成27年度は合わせ
て290万円となります。

Q. 片山委員
読書活動推進協議会と鷹
栖地区住民センター住民協
議会があるが、互いの意見
をすり合わせる機会はある
のか。
A. 教育課参事 役割が
違うので合同会議は持って
いません。今後、住民セン
ターの改築もありますので、
両協議会にも相談していき
ます。



新しくなった北野の図書室

保育園改修 452万円

Q. 大石委員
ふるさとまちづくり応援
基金の使い道は。また、ト
イレ改修とあるが、内容は。
A. 健康福祉課参事 黒
板をホワイトボードに、壁
の改修、両園に鉄棒を設置、
知育的教材を購入予定です。
また、北野保育園の園児
用トイレを暖房便座にしま
す。



町営バス

農業経営者等パートナー対策

20万円

Q. 中村委員

以前、対象者の意向調査をして、見直しながら積極的に取り組むことになっていたが、予算減の内容は。

A. 農業委員会事務局長

広域のパートナー事業へ負担金15万円と町内の農家のお嫁さんの会「デメテル」に活動支援しています。

意向調査は、対象者44名にアンケートをとり、15名の回答がありました。平成27年度は1対1のお見合いとホームページを活用した募集方法で、

定任や農業振興の観点からも取り組みたいと考えています。

あったかすくんのデザイン使用などは

Q. 藤澤委員

町民の方が使用するとき、デザインのアドバイスをできないか。

A. 総務企画課参事

今回、新たに5パターンのデザインを作ります。広報や業者のアドバイスもいただきながら相談に乗れる形を取っていきます。

Q. 坂根委員

イラストにあったかすくんを利用する場合、どの程度まで申請許可が必要なのか。

A. 総務企画課参事

自分で使った場合はいいと思います。

基本的にお金のかかるものには使わないという考えですが、もし外に出していく場合はご相談ください。

Q. 片山委員

あったかすくんのイラスト改変にはルール化も必要では。「あったかすくん鷹栖町」と認識されてきているので、

特産品のパッケージなどに使うことを奨励して、鷹栖町をもっとアピールしては。

A. 総務企画課参事

子どもたちに人気があるので、イメージを壊さないように注意して見ていきます。

特産品「オオカミの桃」の箱などに使うことは非常にPR効果もあると思います。



議会報
ひとくち
メモ

質問議員名が「〇〇議員」ではなく「〇〇委員」となっているのはなぜ？

答え：予算は特別委員会で審議しており、質問者は全員委員だからです。

特別委員会とは、特定事案の審査など、必要に応じて設置される委員会のことで、鷹栖町議会では毎年、予算審査の際に設置しています。なお、今年の委員長は副議長（木下忠行議員）でした。

企業立地推進事業

Q. 大石委員

予算790万円の内容と企業誘致活動の状況は。

A. 産業振興課長 北野
西町内に立地した障がい児（者）通所施設「㈱すばる」に対し、企業立地推進条例に基づき、設備投資等の補助を行います。

昨年の企業との交渉実績は、道内企業5社・道外52社で引き続き交渉しています。

ほっかいどう企業の
森林事業

Q. 植西委員

コープさっぽろが町有林の整備をするとのことだが、予算の内訳は。樹種に広葉樹も考えては。

A. 産業振興課長 駐車場整備と仮設トイレの借上げ27万円を町が負担し、造林費用はコープさっぽろが負担します。広葉樹についても考えていきます。

職員研修事業

Q. 植西委員

近年、職員の公用車事故が増えているが、交通安全研修等は考えているか。

A. 総務企画課長 旭川消防鷹栖支署の協力を得て全職員に安全運転講習等の実施と集会を考えています。公用車にはドライブレコーダーを設置して問題があったときは適切な指導を実施します。

パレットヒルズ

Q. 片山委員

利用促進のための経費が計上されていたが、効果と検証は。

A. 総務企画課参事 委託を受けた指定管理者が、月刊誌への広告掲載と、未広・春光地区に新聞折込をしました。結果、前年比2千人増となり、今年も積極的にPRしていく予定と聞いています。

障がい者相談員

Q. 坂根委員

障がい児（者）計画相談支援業務の委託先は決まっているのか。

A. 健康福祉課長 鷹栖共生会と打合せをしています。

精神障がい者へ
交通費助成

Q. 大石委員

交通費助成の対象施設の追加とは。

A. 健康福祉課長 今までは地域活動支援センターや障がい福祉サービス事業所が対象でしたが、新たに病院通院、デイケア通院などの交通費を拡充しました。

北野サロン今後は

Q. 坂根委員

エーコープが閉店になり、今後サロンの設置はどうするのか。

A. 健康福祉課長 「考える会」の方とも相談しています。サロンの運営委員の方にも、今後、状況を見ながら説明をさせていただきます、エーコープ跡の使い道が決まった時点で場所等を判断していきます。

Q. 片山委員

エーコープの後の出店者に対して新規開業支援補助金等の上乗せは。

A. 産業振興課長 平成27年度は、現行の開業支援と企業立地条例を活用していただきたいと思います。



3月に閉店したエーコープ北野店

有害鳥獣対策

緩衝帯とは

Q. 植西委員

緩衝帯とはどういうもの
を考えているのか。

A. 産業振興課長

従前
と逆の発想で、山際と農地
の間に鹿が好む作物を植え、
おびき寄せて囲い罾やくく
り罾で捕獲する考えです。
専門業者等のアドバイスを
受けながら研究していきま
す。

ふるさと納税

Q. 近藤委員

ふるさと鷹栖活動推進事
業の報償費が少ないのでは
平成26年度は2回増額補正
している。意気込みが感じ
られない。

A. 総務企画課参事

記
念品として245万円計上
し、実際は積立金も500
万円分見えています。
平成26年度は3500万
円ほどになると思っているので、

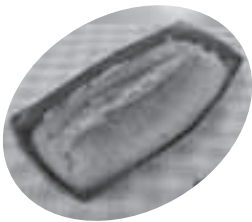
トマトペーストの 製品開発は

Q. 坂根・片山委員

平成26年度は地域特産品
開発事業補助金で、トマト
ペーストの製品開発をして
いたが、今年度は止めたの
か。新商品開発には手間と
お金がかかるので、道や国
の補助金を積極的に紹介し
ては。

A. 産業振興課長

26年
度の補助金は、成分分析に
充当しました。結果が出た



トマトペーストを使った
パウンドケーキ

ので、今後は加工協議会等
と取り組みを協議し、具体
的に商品化に向けた動きが
出てきたときに予算化を考
えます。
国・道の補助事業を有効
的に使うため、相談があれ
ば対応します。

河川維持補修

Q. 大石委員

河川維持のための土砂上
げとあるが、どこをどのよ
うにやるのか。

A. 建設水道課長

現在
は5号川、7号川等を進め
ています。河床の土砂の堆
積具合を見て、年次計画で
行っています。また、地元
からの要望等があった場合
も実施しています。

国保

Q. 青野委員

情報提供委託料10万円の
内容は。

A. 町民課長

病院に
通っている特定健診の受診
率にカウントできる方の情
報を病院と連携し、提供し
てもらうものです。個人情
報なので、間違いのないよ
う慎重に進めていきます。

水道

Q. 植西委員

新規にダウンサイジング
(小口径化)を検討すると
あります。全地区対象なの
か、管網の見直しの計画は
どの程度なのか。

A. 建設水道課長

全て
の路線が対象です。管路を
計算して、小さくできる口
径については更新の時に安
く布設替えをする参考にし
ていきます。

小中学生が 議会傍聴

1月30日に北野小学校6年生の皆さんが、第1回臨時会を傍聴、また、3月10日に鷹栖中学校2年生の皆さんが、第1回定例会の一般質問を傍聴しました。(感想は原文のとおり掲載しました。)

1/30(金) 北野小学校

傍聴した感想

■議会はきんちょう感があって難しかった。知らないところでいろいろ話し合っていることを知れて良かった。これからも町の人の意見を聞いて進めてくれたら良いなと思った。

■お金にかかわることってすごく大切なんだと思った。

■私達の児童総会とたくさん共通点があって、自分たちとそれ

ほど遠い世界ではないんだと思った。とちゅうでぬけてしまったので、結果がどうなったのか知りたい。

■話し合う内容がたくさんあって大変そうでした。内容が分かりづらいこともあったけど、鷹栖町のことを考えて話し合っていると思ったら、とてもうれしくなりました。

■自分たちとやっていることは同じだったけど、話の内容がとても難しく、他の町でもこんなに難しいことをやっているんだな

と思った。後もう少し見ていたいと思った。



3/10(火) 鷹栖中学校

傍聴した感想

●ひとつのことに対して、多くのことを議論していて、全員が町のことを真剣に考えているということを知ることができて、自分が関わるようになったら、自分も町のことをしっかり考えられるようになりたいと思いました。

●鷹栖にもっとお店や子どもが増えたらいいなと思います。また、北野には若い人がたくさん



いるけど、鷹栖のほうは高齢化が進んでいると思うので、若者が入って来られるようにしてほしいです。

●今回傍聴してみて、鷹栖町の自治について少し興味を持ちました。孔雀草を見てみたいと思いました。

●未来をみすえて話をされていて、

今後どう良くしていくか、自分たちや生活のことを暮らしやすいようにたくさん考えてくれて

これから鷹栖町を背負って立つ皆さんにもっと議会・行政に興味を持っていただければと思います。
ありがとうございました。

議会を傍聴してみませんか？

議会の定例会は、年4回(3月・6月・9月・12月)に開催され、臨時会は必要に応じて随時開催されます。

議会の傍聴の受付は、役場3階の傍聴席入口に用意してある傍聴者受付簿に住所・氏名・年齢を記入するだけです。

次回の定例会は、**6月**です



一般質問

一般質問とは、定例議会において、各議員が住民を代表して、行政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策を見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

質問

「地方創生」の強力な推進を

【答弁】 実効性のある総合戦略を策定する(町長)

横浜ゴム撤退後の土地利用は

【答弁】 有効活用に向け協議を進める(町長)

大石 隆 議員



「一括質疑方式」
…質疑事項を全て述べて
答弁を求める方法。



横浜ゴムテストコース

「地域」の人口増加と

度中に「地方版総合戦略」を作成するようにと、政府に「まち・ひと・しごと創生本部」が設置された。

計画の内容により交付金に差をつけるといふことだが、国が26年度補正で創設した「地域住民生活等緊急支援のための交付金」の活用は。

【答弁】 地方への財政的支援として緊急的に実施するものであり、総合戦略の策定経費や先行的に取り組んでいる事業に活用します。

【質問】 「従来の取り組みの延長線上にはない次元の異なる大胆な政策で」、産・官・学・金・労や住民代表を含めた多くの人の参画は。

【答弁】 地方創生を効果的、効率的に推進するため、産業・行政・教育など、幅広い関係者の意見が反映されることが重要で、実効性のある戦略を策定します。

【質問】 中心都市(旭川市)と周辺市町村が連携して人口流出を防ぐ、一つの戦略をまとめては

【答弁】 各町村においても、広域での総合戦略の策定はなく、引き続き定

住自立圏の協定に基づいて、企業誘致の推進、医療、福祉環境の推進、活性化を図ります。

横浜(株)が、旭川競馬場跡地を購入し、

鷹栖町のテストコースを閉鎖することのこと。

新しい場所は86ヘクタールと規模も大きく旭川空港や旭川駅からも近い。

今回の決定に至った経緯と閉鎖後の活用は。

【答弁】 冬期テストコース「T*MARY」は、平成元年から開始し、平成6年にコースを拡張して現在に至っています。

平成24年に大型車のテストを行うため、直線で1キロメートルが確保できる用地を探しているとのことであり、既存コース周辺で約60ヘクタールの面積を有する候補地を提示しましたが、農地のため転用は厳しく、許可となっても取得費と造成費で、旧旭川競馬場跡地を購入した方がメリットが多いという結論に達したと思われまます。跡地については今後、有効活用できるように、協議を進めます。



ココを問う！

質問

「一問一答方式」
…質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、
答弁を繰り返す方法。



未着工の現場

サービス付き高齢者住宅の完成は

答弁

一旦中止し、早い時期に成果を出したい(町長)

サービス付き高齢者住宅の建設が、大幅に遅れているが、完成予定はいつなのか。

答弁 業者から建設事業を中止したいとの申出があり、今回、中止に至りました。

質問 中止の申出があったのはいつか。

答弁 2月25日です。

質問 これまで16カ月間何をしていたのか。行政の怠慢だ。中止の理由は。

答弁 多くの時間をかけてしまったことに、心からお詫びを申し上げます。

建設費の高止まりと、介護報酬の減額により、

経営が非常に厳しいと判断されたためです。

質問 それは業者の理由であり、町長が即、分りましたか、という問題ではない。

答弁 見通しが甘かったことは間違いなく、深くお詫びを申し上げます。

質問 介護事業については不確実な業者なので調査機関に依頼すべきと進言したが。

答弁 調査した時点では大丈夫と判断しました。

質問 土地の賃貸契約はどうなっているのか。

答弁 定住促進住宅分は結んだが、残りの半分

は契約していません。

質問 賃貸住宅の契約は年間いくらで何年か。

答弁 面積1758㎡で月額3万200円の賃料で30年契約です。

質問 大変期待していた方もおられるのに、中止では町民に対する契約違反では。

答弁 重く受け止めています。2年も遅れたので、公設民営なども検討しながら、できる限り早く成果を出します。

質問 町民に謝罪する意思はあるのか。

答弁 説明して謝罪するつもりです。

質問 責任はメリハリをつけることによって決まる。責任の所在がはっきりしない組織はない。町長を始め幹部職員は、二度とこのようなことのないよう、町民のためにしっかりと進めていただきたい。

誰がどのような責任を取るのか。

答弁 早期に計画し対応することで責任を取ります。

中村 公憲 議員



質 問

第7次鷹栖町総合振興計画と「総合戦略」の整合性は

青野 敏 議員

答 弁

実効性のある数値目標・業績評価指数を設定(町長)

「一問一答方式」
…質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、
答弁を繰り返す方法。



第7次鷹栖町総合振興計画

第7次鷹栖町総合振興計画は前期・後期5カ年間の計画だが、近年の急速な時代の流れに対応するためにも、1〜2年間程度での基本計画の見直しが必要ではないか。

答弁 実施計画は毎年修正・補完をしているが、事業の検証方法や検討作業は、大きな社会情勢の変化などがあれば、期間内での見直しも柔軟に対応したいと考えています。
重要政策は個別に協議して実施計画の修正・補完と、年2回の計画見直しや政策に関わる協議を行っています。

質問 検証方法として計画・実行・評価・改善の手法を取り入れては、

町民に対して検証内容を公表し広く意見を聴く考えは。

答弁 実施計画は毎年予算前に必ず修正・補完を行い、議会やホームページで公表して意見をいただいています。

まちづくり懇談会を春と秋の2回実施して、町民との対話を行っています。

質問 「地方版総合戦略」の策定が求められているが、第7次総合振興計画との関連と整合性は。

さらに将来ビジョンの目標値の設定が必要では。

答弁 事業実施にあたっては事業内容の整合性を図りながら、実効性のある数値目標、業績評価指数を設定して、毎年度効果の検証も必要と考えています。

質問 地元の雇用創出が定住人口を増やす、大きな施策の柱だ。

サービス付き高齢者住宅や定住自立圏構想を利用した雇用創出の事業に取り組んでは。

答弁 仕事が人を呼び、人が仕事を呼ぶ好循環を確立するため、雇用の場



の創出が重要な課題です。若い世代の人口流出に歯止めをかけ、新たな定住者を確保するためにも企業誘致や、新規就農希望者への就農支援、農業生産法人の育成など農業を核とした新たな雇用の創出に取り組んでいきたいと考えています。

高齢者対策としては、平成27年度中に建設手法や運営方法などを検討して、できる限り早く住まいの確保に取り組みます。

質問

町営バス改善の余地はないのか

「一問一答方式」
…質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、
答弁を繰り返す方法。

答弁

27年度中に方向を出す(町長)



町営バス(知遠別線)

町 営バスの鷹栖循環線の始発便と最終便は利用率が30%を割り込んでいる。予約運行に切り替える考えは。

答弁 一部予約制の導入など、運行方法の見直しについて検討を進めます。

質問 平成25年10月の改正時、循環線の一部の区間について見直すとなっていたがどうなっているか。

答弁 平成25年7月29日の臨時会で報告した通り、路線上の住民にアンケートを実施し、需要の確認をしています。継続して利用状況などを参考に検討していきます。

質問 知遠別線の予約は前日ではなく当日でもできるようにしたり、下り便をキャンセル不要にしたりできないか。

答弁 現行の制度について理解と協力をいただくよう進めます。

質問 知遠別線はバスで運行しなくてもよいのではないか。また完全デマンド制導入の考えは。

答弁 平成25年度の実績で鷹栖循環線の1便当たりの最大乗車人数が12名だったこともあり、12名乗りとしている。今後、車輛の更新時には小型化の検討も必要と考えています。

完全デマンド制を含め、町営バスの目的をクリアするよう検討を進めます。

質問 知遠別線で路線通りに走っていない部分があるが、どういうことか。

答弁 乗客がいる区間は路線内を走り、降りたら回送で戻るといった考え方をしています。

質問 フリー乗降などで、路線上で待っている可能性もあるのでは。知遠別線は予約した人しか乗れないのか。

答弁 フリーの解釈が違います。あくまでも予約者に対して停留所以外

でも乗り降りできるということですが。乗りたいときには予約が必要になります。

質問 それらのことは町民に対してわかりやすく周知されていない。

また町営バスに関する条例や規則から読み取ることでもできず、陸運局にも届け出されていない。これは問題ではないか。

答弁 誤解を招く部分があるので、再度PRをし、理解いただくようにしたい。町営バスについては27年度中に考え方をまとめていきたいと考えています。

片山 兵衛 議員





補正予算

平成26年度予算が次のとおり補正されました。

- ホームページリニューアル 500万円
- 鷹栖高校入学準備金等 585万円
- 新規就農者支援 670万4千円
- 移住定住促進事業 1390万円
- 公共施設トイレ改修 245万2千円
- 青空市と大収穫祭開催 197万円

一般会計

主な内容は、事業完了見込みに伴う補正です。また、国の地方創生関連の交付金により、27年度実施予定の事業分を前倒しして計上しています。

- 《27年度実施予定の事業に対する補正予算》
- プレミアム付商品券発行 1300万円
- 商工業者へのPR費用助成 87万6千円
- 子育て世代へ町産米贈呈 710万円
- 低所得者生活支援 750万円
- 不妊治療費助成 185万円

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般会計	766万3000円	51億6404万2000円	51億7170万5000円
内訳	議会費	△15万6000円	執行残減額
	総務費	766万6000円	防災対策事業、広報広聴活動事業、執行残減額ほか
	民生費	1553万4000円	障害福祉サービス給付事業の増額、執行残減額ほか
	衛生費	△1470万7000円	母子保健事業、執行残減額ほか
	農林費	1641万4000円	農地集積協力金等の増額、執行残減額ほか
	商工費	1410万6000円	地方消費活性化事業ほか
	土木費	△1074万円	執行残減額
	消防費	△228万5000円	//
	教育費	△1134万9000円	//
公債費	△682万円	//	
介護	3620万円	7億679万3000円	7億4299万3000円
公共下水道	4728万円	2億6331万7000円	3億1059万7000円



その他

《26年度の事業に関する補正予算》

- 防災用の発電機を購入します。
- ふるさと納税の増加により、基金に積立します。
- 農地売買増加により、農地集積協力金を増額します。

- 自動車事故による和解と損害賠償額を決定
- 【相手方】 旭川市の個人
- 【賠償額】 24万8373円

■上川教育研修センター組合規約を変更

地方教育行政の組織等に関する法律の改正に伴い、教育委員会の委員に「教育長」を追加する文言の整理です。



特別会計

主な内容は、事業完了見込みに伴う補正です。

■特別功労者の選考同意
永年、消防団員としてご活躍された方の選考に同意しました。
只野 博巳さん
(15線13号)



条例

■パレットヒルズ設置及び管理に関する条例
都市公園としたことで、制限行為などを都市公園条例に準ずることとするものです。

■鷹栖町教育長の勤務時間等の特例に関する条例
■地方教育行政の組織等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例

■水道、下水道使用料の助成に関する条例
低所得者対策を目的としていることから、通園世帯への所得要件を設定するものです。

教育長が特別職になることに伴い、条例を制定・廃止するものです。ただし、現教育長の任期中は適用されません。

一部改正

(平成27年4月1日より)

■鷹栖町都市公園条例

パレットヒルズを今後末永く守っていくよう都市公園として位置付けるものです。都市公園とすることで、国の補助金を活用した整備ができます。また、指定管理者に関する条文を追加します。

■廃棄物の処理及び清掃に関する条例
事業所のし尿処理手数料等を次のとおり変更するものです。

	現 行	改正後
し尿処理	975円/50ℓ	900円/50ℓ
汚泥処理	470円/50ℓ	395円/50ℓ

また、平成27年10月1日より、燃やせないごみの処理手数料が新たに追加されます。

【所得要件超過】：基本料金の2分の1を助成
【所得要件内】：使用料(基本料金含む)の2分の1を助成。ただし、上限設定あり。

10枚入 (25リットル)	108円
←	
5枚入 300円(税込)	
(1枚あたり60円)	

今お使いの袋は、50円分(税込)の差額手数料シールを貼ることで引き続き使うことができます。

■B & G海洋センター条例
プールの使用時間を次のとおり変更するものです。

	現 行	改正後
午前	10:00~12:00	変更なし
午後	13:30~16:30	13:30~17:00
夜間	18:00~20:30	18:00~20:00

■鷹栖町介護保険条例

介護保険料額が改正され、基準額で月額5700円となります(前期の月額8000円)。



介護保険料Q & A
なぜ上がるの?

平成27年度から3年間の給付費見込みにより保険料を算定します。現行6段階の区分を9段階に細分化し、低所得者の負担を軽減しています。

もっと高齢者に配慮することはできないの?
もし今、介護保険料を下げたとしても3年後に財源が不足することになり、後の保険料にはね返ってしまうことも考慮しています。

保険料にはお返さないよっぴなうなっぴなう

地域の、小規模サロンに集まって話をするなど、介護度が高まらないような取り組みをしていくのが良い方法です。

地域の力を借りながら自分たちの健康を守ることが重要なんだね!

第1回臨時会

1月30日に開催された臨時会において、平成26年度一般会計補正予算と4件の条例について審議し、原案のとおり可決しました。

■補正予算

		補正額	補正前の額	補正後の額
一般会計		372万2000円	51億6032万円	51億6404万2000円
内 訳	農林費	△25万7000円	執行残	
	消防費	197万9000円	当直人数1増のため仮眠室を改修整備します	
	教育費	200万円	寄附金を財源に北野地区住民センターの図書を購入します	

■条 例

- 【鷹栖町就学前子どもの教育・保育等に関する条例】
- 【鷹栖町保育所条例の一部改正】
- 【鷹栖町保育所の延長保育に関する条例の一部改正】
- 【鷹栖町立特別保育所条例を廃止する条例】

平成27年4月1日から施行される「子ども・子育て支援新制度」の実施に伴い、保育所等の保育時間、保育料などを定めるものです。

第2回臨時会

3月31日に開催された臨時会において、専決処分の報告、条例改正、補正予算について審議し、原案のとおり可決しました。

■専決処分の報告

【自動車事故による和解及び損害賠償額の決定】 賠償金額25万2323円 相手方 札幌市の会社

■条例の一部改正

【鷹栖町行政手続条例】 行政手続法の改正に伴う、新たな手続きを追加するものです。

【鷹栖町税条例等】 軽自動車税のうち二輪車等の税率引き上げを1年間延長するものです。

【鷹栖町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例】

【鷹栖町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例】

上記2件は…介護保険法施行規則の改正に伴い、サービス基準等を緩和するなどの改正です。

■補正予算

		補正額	補正前の額	補正後の額
一般会計		△1758万2000円	51億7170万5000円	51億5412万3000円
内 訳	総務費	100万円	ふるさとまちづくり応援基金積立金増額	
	衛生費	△450万円	事業執行残	
	商工費	250万円	プレミアム商品券発行補助金の道補助金相当分増額	
	土木費	△1530万円	事業執行残	
	教育費	△128万2000円	事業執行残	
水道事業特別会計		△450万円	事業執行残	

第3回臨時会

4月6日に開催された臨時会において、専決処分の承認、条例改正、補正予算、購入契約、選任同意について審議し、原案のとおり可決しました。

■専決処分の承認

【平成26年度一般会計補正予算の専決処分】 国庫支出金の額の確定に伴う財源の組み換えです。

■条例改正

【鷹栖町介護保険条例の一部改正】 低所得者の保険料を軽減する改正です。

■補正予算

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般会計	160万円	54億5970万円	54億6130万円
内訳 民生費	160万円	介護保険特別会計繰出金の増額	
介護事業特別会計	160万円	低所得者保険料軽減分として一般会計より繰入	

■排水ポンプ購入契約

防災用の可搬型排水ポンプを2台購入しました。

金額 1760万4000円

相手方 株式会社 山田四郎松商店

■鷹栖町教育委員会委員の選任同意

教育委員の辞職に伴い、次の方の選任に同意しました。

新任 本谷 義孝さん（9線3号4番地）

任期 平成29年9月30日



木下忠行議員



新田健一議員

全国町村議会議長会表彰
鷹栖町議会議長 新田健一
議員、副議長 木下忠行議員
が、町村議会議長として15年
以上勤めたことにより、全国
町村議会議長会の自治功労者
表彰を受けました。
第1回定例会開会前に表彰
式が行われました。

議会のうごき

2015.2.1 ~ 2015.4.30

2月

- 16日 議員協議会 (鷹栖地区住民センター改築ほか)
委員長等会議 (新年度予算概要ほか)
- 19日 経済福祉常任委員会
(第1回定例会の議案説明 ~20日)
- 23日 総務文教常任委員会
(第1回定例会の議案説明 ~24日)
- 27日 議員協議会 (大雨災害への対応ほか)

3月

- 3日 議会運営委員会 (第1回定例会で提案される案件や
意見書の取り扱いを協議し、会期などを決定)
- 議会活性化委員会役員会 (次年度へ向けて)
- 10日 第1回議会定例会 (~16日)
議会報特別委員会

- 12日 議会活性化委員会役員会 (総会に向けて)
 - 23日 叙勲伝達式 (故 川合信一元議員)
 - 30日 議会報特別委員会 (全体要約)
 - 31日 経済福祉常任委員会 (第2回臨時会の議案説明)
総務文教常任委員会 (第2回臨時会の議案説明)
- 第2回議会臨時会**
議会活性化委員会総会 (次年度へ向けて)
議会運営委員会 (第3回臨時会提案の人事案件について)

4月

- 6日 経済福祉常任委員会 (第3回臨時会の議案説明)
- 第3回議会臨時会**
議員協議会 (会議規則運用例等の改正)
- 9日 議会報特別委員会 (第1回校正作業)
 - 16日 議会報特別委員会 (第2回校正作業)
 - 26日 鷹栖町議会議員選挙
 - 30日 新任議員説明会

わたしの一言



あすま
飛鳥馬 隆二さん
(5区町内会)

「ない」から「ある」こと。

「この先、何もなさそうだから引き返そう」

90年夏、僕は計画をついに実行して、自転車でフェリーに乗り北海道に降り立ちました。その旅は、日々当たり前に使っていたものがなく、それは厄介で、手間や時間のかかることの連続でした。でもちょっとかつこつけた言い方ですが、ないことによりかかる時間は物語になり、手間は知識や力になったのです。

今、僕は毎日、子どもたちが遊びまわる風景を窓の外に眺めながら仕事をしています。「森のようちえんぴっばら」に通ってくる子どもたちで

す。ぴっばらには園舎がない、遊具がない…やはりないものがたくさんあります。でもそこにはたくさんの物語があります。

「この先、何もなさそうだから引き返そう」

あの日、春光台のキャンプ場にテントを張り、夕食の買出しのため鷹栖方面に坂道を下り始めてからフツと思い、旭川方面に引き返したのをはっきり覚えています。

まさに、この何もなさそうと思ったその町「鷹栖」に僕の未来がありました。尊い日々の生活と出会いに感謝しています。

あとがき

パレットヒルズの桜が待ち遠しい今日この頃、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。孔雀草5月号は、3月定例会での町長・教育長の平成27年度の町づくりへの思いや考え方に対する質問、4名の議員による一般質問、平成27年度の予算審査について、その内容を掲載しました。

この定例会は、鷹栖中学校2年生が議会を傍聴し、一般質問を通して町づくりの議論に触れていきました。彼らが大人になったとき、町づくりに関心を持って積極的に関わってもらえることを期待しています。

この4年間、紙名を孔雀草に変え、カラーの表紙を多用し、新たな試みとしてクイズを掲載するなど、多くの町民の皆さんに読んでいただき、町づくりや議会に興味や関心を持って頂けるような紙面づくりに努めてきましたが、皆さんの評価はいかがでしょうか。

私たち6名でお届けする最後の孔雀草となります。4年間ご愛読いただきありがとうございました。またこの間、わたしの一言や孔雀草クイズに応募いただいた皆さんにもお礼を申し上げます。

次号からは、議会広報広聴常任委員会が編集にあたります。モニター制度を取り入れ、読者の意見も参考に、より身近な紙面づくりに努めていきます。今後とも孔雀草をよろしく願いいたします。

4年間、本当にありがとうございました。(編集スタッフ一同)

くじやくそうクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。

問1. 平成27年度の一般会計予算額は○
○億○○○○万円。

問2. 燃やせないごみの処理料がかかるようになるのは平成27年○○月○日からです。

問3. 第1回定例会を傍聴に来たのは○○○学校の皆さんです。



ヒント

この議会だより「孔雀草」の中に答えがありますので、よく読んでみてください。

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。

《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。孔雀草を読んだ感想や、議会へのご意見等もお書き添えいただければ幸いです。全問正解者の中から抽選で3名の方に商品券1,000円分をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)前回は10名の方にご応募いただきました。ありがとうございました。

《あて先》

〒071-1292
鷹栖町南1条3丁目 議会事務局 宛
FAX 0166-87-2196
E-mail gikai@town.takasu.hokkaido.jp

《しめきり》

平成27年5月31日 消印有効